

「急性期病院における転倒転落インシデントの傾向とリハビリテーション介入状況の検討」について

1. 研究の対象

2026 年 1 月から 2026 年 3 月当院に入院され転倒転落を引き起こした患者さん

2024 年度に 3a 以上の転倒転落を引き起こした患者さん

2. 研究目的・方法

入院中は、入院の原因になった病気や怪我に伴う身体機能の変化や生活リズムの変化、更にその変化によって一時的に意識や認知機能が低下するせん妄といわれる症状などが誘発されやすく、転倒転落が発生しやすい状況となります。近年の高齢社会に伴い入院患者さんも高齢化がすすんでおり、入院時の転倒転落発生件数も年々増加しています。急性期病院における転倒転落の状況およびその患者さんに対するリハビリテーションの介入状況を確認することで、リスクの高い患者さんへの介入状況の確認とともによりよいリハビリテーションの内容を検討するために本研究を実施することとしました。

本研究では、電子カルテ内の過去の診療情報を収集しその内容を検証します。

研究期間は、病院長許可日から 2027 年 3 月 31 日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、BMI、転倒場所、転倒時間、リハビリ介入状況、入院日 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：静岡県磐田市大久保 512-3 Tel：0538-38-5000

研究責任者：磐田市立総合病院 リハビリテーション技術科 鈴木亮馬